

2023 新潟大会 第三分科会 講師講演

「リアル、バーチャル、ハイパーリアル」

～これからの建築、これからの建築士の可能性～

講師

東海林 健

/ 株式会社 東海林健建築設計事務所



Photographed by koji fujii/toreal



Principal Architect / CEO
東海林 健Takeru Shoji

一級建築士 国土交通大臣登録 第334710号
日本建築学会 会員No.1538527
日本建築家協会 会員No.1001507
日本建築家協会登録建築家 登録No.20403153

Biography

1975 : 秋田生まれ
1999 : 新潟大学工学部建設学科 建築学コース卒業
2002-2003 : Berlage-Institute 大学院
(オランダ ロッテルダム市)
2004 : s.i.k.i 建築設計事務所設立(共同主宰)
2008 : 東海林健 建築設計事務所設立
2012 : 長岡造形大学非常勤講師(-現在)

SNS
facebook.com/takeru.shoji

Award

2020
SDC / ArchDaily Awards 2020 ファイナリスト選出
hara house / 木質建築空間デザインコンテスト住宅部門賞,
新潟県賞優秀賞
ni house / KMEW DESIGN AWARD 2020 戸建優秀賞

2021
hara house / A+Awards Private House 部門1位,
ABB LEAF AWARD 2021 shortlisted 選出,
日本建築学会北陸建築文化賞 受賞
YNS project / グッドデザイン賞, キッズデザイン賞,
ウッドデザイン賞, こども環境学会 デザイン奨励賞,
木づかい建築コンペ大賞

2022
YNS project / Architecture Master Prize, AACAA 芦原義信賞
haconiwa / 木づかい建築コンペ大賞

新潟市を拠点として建築設計事務所を営む東海林 健(しょうじ たける)氏は、住宅・商業施設・クリニック・保育施設など新築やリノベーション、店舗内装、土地活用の企画提案、小さな家具の制作まで、多岐にわたり国内外で活躍されております。近年は設計ツールとして「BIM(ビルディング・インフォメーション・モデリング)」を採用し、活用についての講演も行われています。

またユニークな事例として、「VR(バーチャル・リアリティー)」空間で初音ミクの公式VRワールド「MIKU LAND GATEβ」において、本来CGのグラフィックデザイナーが作っていた建物を建築家が設計するという、国際的にも新しい取り組みもされています。さらには、地元新潟市へ現実空間とVR空間を融合したXR(クロス・リアリティー)の導入を新たな街づくりの可能性として提言されています。単に現状をよくするためのデジタル技術の活用だけではない、未来の可能性を広げる活用といえます。

昨今、建築士会でもたびたび取り上げられるBIMの設計事務所としての活用から、VRさらにはXR空間での建物設計・街づくり提案まで、本大会の「にいがた楽(ガク)の陣」～やっぱり楽しくなくちゃ～というテーマを元に、これからの建築、これからの建築士について楽しく学べる講演をしていただきます。